

# マイサークル

くらふと 蔵富人 195

～白石の財産を、まち遊びに生かして～

- 日時／毎月第1・第3水曜日 19:30～
- 場所／壽丸屋敷（中町）



白石和紙あかり製作ワークショップの様子



歴史の町・白石市の財産の一つである「壽丸屋敷」を根城として、酒を酌み交わしながら語り合い、人の輪を広げ、「まち遊び」を行っているグループです。平成4年6月に旗揚げしました。

現在、最も力を入れて取り組んでいるのが、「白石和紙プロジェクト」です。今年で5年目となり、5月から7月にかけて月1回・2日間にわたって「白石和紙あかり製作ワークショップ」を行っています。そして8月11日の白石夏まつりには、製作作品を一堂に集め、壽丸屋敷で「白石和紙あかり展示会」を開いています。もちろん今年もやります！

また、秋には中心商店街と協力して、お店に残る明治・大正・昭和の懐かしさを感じさせる身近なものを軒先に展示し、観光客に歩いて見てもらおうと、「まちかど博物館」を開催しています。

問阿部 ☎090-2727-5319

# 市民文芸

**応募方法**  
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。  
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

## 歌壇

岩崎 聰之介 選

お互いに耳遠くなり訳もなく頷き合いて笑みつつ別る  
重なりて船にあふるる水揚げの鯉まさしく海の色もつ  
結を借り結を返して働かし昔をしのぶ田植え来たれば  
わが娘せがれらの性格見つむれば夫にも似たり吾にも似たり  
落日の山なみ映す阿武隈の春の早瀬を屋形舟ゆく  
本年は亡夫の代りと種蒔きに吾も一役ハントルを廻す  
ほのほのと空あけわたり久々の歩道に沈丁花清しく香る  
阿部はぎの  
際やかに種蒔き入道姿見せ今年の農事促している  
四電 英夫  
食べるものなきこの季節土手にゐる左利きなるか草喰ふ猿は  
斎藤タカ子  
憂きことのありて帰る吾が庭に紅はんぼりの石楠花のはな  
石田みどり  
評 一首目、なんとも微笑ましく愛しいお二人。老いの哀しさも漂う。  
二首目、眼前のかつおの量感や質感を印象的にとらえている。  
三首目、一句と二句の「結」の繰り返しには、多くを共同で行わざるを得なかった昔日の労働への思いが込められているように。

## 俳壇

遠藤 秋尾 選

たんぼの綿毛ひかりにほどけゆく  
寺崎 悦子  
水際立つ紫の風かきつばた  
斎藤 典子  
大手門あけてありたる花月夜  
山家 弘子  
初夏や旅行靴をふくらます  
岩松 隆志  
夜鷹鳴き幼き恐怖ふと戻る  
制野 リエ

## 柳壇

四電 英夫 選

あるなしの風に揺れをり大牡丹 高子うこん  
山葉の届きし厨夏隣 阿部はぎの  
山の景映してタムもみどりなり 水戸 光穂  
鶯の声に一日はじまりし 福原 峯子  
老木に花盛りなり父母もまた 高橋美知子  
評 一句目、たんぼの花も終わり、綿毛となって地上に根付く。その様子を表現した「ひかりにほどけゆく」が素晴らしい。  
二句目、紫色の杜若が水辺に群生し、時折吹く風に揺れる景を「紫の風」が揺らしているようにだと表現され、佳句となった。  
三句目、夜桜を見にお城山へ。いつもは閉ざされている大手門が大きく開けられており、天守閣の上には月が明るく輝くという、城と月と花の美しい俳句となった。ペテランの作品。

# リサの International Corner



2005年の5月は緊張の毎日でした。4月にJETプログラムから採用通知の手紙がきて、その次に日本のどの町に行くかという指示の手紙を待っていました。「京都、広島、横浜、どこになるかな〜」。「宮城県の白石市」。宮城県？ 白石市？ どこ？ 焦りました。そのときちょうど3カ月のバックパッキングの旅が終わり、ノルウェーの空港のインターネットからメールを読んでいた。すぐに「Shiroishi」とサーチしましたが、英語の情報はありませんでした。「どうしよう…」と思いました。

人生ではチャンスを生かさなければなりません。そうでなかったら、こんな素晴らしい貴重な経験はできませんでした。この2年間は本当に幸せでした。白石の生活にも慣れました。毎週鎌先や小原温泉に行くと、白石の美味しい、温麺やラーメン、回転ずしや喫茶店で何時間も友達と過ごしました。土・日は蔵王の山に友達とドライブに行くのがうれしかった。まちを散歩して、「美しい町だな〜」といつも思います。私のアパートのそばに木が立っています。別に大きな木ではありません。でも毎朝仕事に行くとき、その木を見ます。冬、雪が降ったときにはマシュマロみたいで思わず笑ってしまいます。秋には美しい紅葉の色。春になってだんだん葉っぱが出てきて、今の季節は立派な緑の木として立っています。それが永遠に続くのはとても美しいことだと思います。

私が病気になったとき、リングやスポーツドリンクを持ってきてくれた親切な人のことをお母さんに話したら、お母さんは涙が出たと言いました。元気な小学生から絵を描いてもらったとき、職場の人からお母

をいただいたとき、知らない人から車のタイヤを交換してもらったとき、英会話の友達から手作りの漬物をもらって、十分感謝の気持ちをもそのとき伝えられなかったけれど、そのような親切は忘れることができせん。たくさんの親切をいただき、私ももっと良い人になるよう頑張りたいと思います。感動するところは市民の皆さんのボランティア活動です。白石は本当にコミュニティプライドが強いんですね。そんな白石の良いところをほかの人に伝えたいといつも思います。

先月は何度か東京に行く用事がありました。いつも、白石蔵王駅の階段を下りて美しい蔵王や鎌先温泉の看板を見ると「I'm home.」(家に帰ってきた)という感じがします。そして、東京より少し涼しい白石の空気を吸うとやっぱり違うと思います。

私は7月の終わりに次のステップに進みます。正直に言うと、もう1年間白石にいたかった。でもいつまでも白石の人からプロテクトされる(守ってもら)より、いつかは自分でチャレンジを探さなければならぬと思います。こんな優しい職場はほかにはありません。7月の終わりになると、たくさんの幸せな思い出を持って白石と別れます。でも温泉や大好きなお寿司、皆さんの親切な笑顔が恋しくなって、たびたび遊びに来ます。いろいろお世話になりました。心よりお礼申し上げます。

A heartfelt thankyou to all of you who have made this experience for me.

# 市内イベント掲示板 (7月1日～8月5日) (※一花打ち上げ)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
～7月 9日(月)	9:00～17:00	第49回全日本こけしコンクール入賞作品展	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	14頁掲載
7月 1日(日)	10:00～15:00	白石女子高等学校茶道部第22回校外茶会	碧水園	お茶券250円	白石女子高茶道部顧問 菊田 ☎25-2181	
7月 7日(土)	17:00～(16:30開場)	鈴木慶江ソプラノコンサート	ホワイトキューブ	前売券3,000円 ※全席指定、学生半額	ホワイトキューブ ☎22-1290	
7月 8日(日)	10:00～15:00	碧水園茶会	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	14頁掲載
7月10日(火)～	9:00～17:00	江戸独楽展	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	14頁掲載
7月21日(土)	10:00～11:30	定期リサイクル教室「ペットボトルで虫ごを作ろう」	いきいきプラザ	参加無料(材料持参) ※定員10名申し込み必要	いきいきプラザ ☎22-1635	14頁掲載
7月21日(土)	10:00～15:30	さわやかフェスティバル 体験しよう健康づくり!	ホワイトキューブ	入場無料	健康推進課 ☎22-1362	24～25頁掲載
7月21日(土)	11:00～12:00	ウォーキングで心も体もリフレッシュ! (さわやかフェスティバルと同時開催)	ホワイトキューブ	参加無料 ※定員100名申し込み必要	子ども家庭課 ☎22-1363	24～25頁掲載
7月21日(土)	14:00～15:00	白石歴史おはなし会 ※8月25日(土)、9月29日(土)にも開催	図書館2階	入場無料	図書館 ☎26-3004	13頁掲載
7月28日(土)	8:30～12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 ※出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	14頁掲載
8月 5日(日)	14:00～(13:30開場)	爆笑! 白石寄席 林家木久蔵落語会	ホワイトキューブ	入場料3,000円 ※全席指定	ホワイトキューブ ☎22-1290	26頁掲載

※そのほかのイベント情報などの詳細については、市のホームページをご覧ください。